

2019年度 日本地方自治学会研究会・総会のご案内

日時：2019年11月23日（土）～24日（日）

場所：日本大学法学部 本館3階

東京都千代田区神田三崎町2丁目3番1号 電話03-5275-8501（代表）

1日目 11月23日（土）

10時～12時

【日韓交流セッション】「社会サービスと自治体の役割」（会場：大講堂）

任正彬（Yim Jeong Bin、聖潔大学）・鄭貞和（Jeong Jeong Hwa、江原大学）「社会サービスにおける公共性の強化と自治体の役割」

横山純一（北海学園大学）「介護保険財政と高齢者介護サービス—自治体の役割と関連させて」

司会 川瀬憲子（静岡大学）

12時～12時30分 総会（会場：大講堂）

12時30分～14時 昼食・休憩（会場：131）

14時～17時

共通論題Ⅰ 「『2040問題』と地方自治」（会場：大講堂）

岡田知弘（京都橘大学）「安倍政権の成長戦略と『自治体戦略2040構想』—公共サービス『産業化』政策を中心に—」

田村達久（早稲田大学）「『2040問題』と地方公共団体制度」

真山達志（同志社大学）「『2040問題』の問題の本質—これまでと同じ政策決定システムの産物」

コメンテーター 白藤博行（専修大学）

司会 榊原秀訓（南山大学）

17時30分～19時30分 懇親会（会場：本館地下食堂）

2日目 11月24日(日)

9時～12時 分科会

分科会Ⅰ「自治体環境政策・手法の展開」(会場132)

林公則(明治学院大学)「横浜市における緑地保全政策」

増原直樹(総合地球環境研究所)「環境モデル都市からSDGs未来都市へ:環境パフォーマンスを向上させる自治体政策をめざして」

山田健吾(広島修道大学)「環境行政の手法と参加手続」

コメンテータ 森裕之(立命館大学)

司会 山崎圭一(横浜国立大学)

分科会Ⅱ「参加と合意形成」(会場133)

原田晃樹(立教大学)「サード・セクター組織の参加機能とその社会的価値」

野田崇(関西学院大学)「大規模公共事業と住民参加」

佐藤正志(静岡大学)「公共サービス供給における公民連携の空間の実情—指定管理者制度の全国的動向から」

コメンテータ 野呂充(大阪大学)

司会 磯崎初仁(中央大学)

分科会Ⅲ「公募セッション(自由論題)」(会場134)

江成穰(立命館大学大学院生)「地域産業政策の財政制度と思想的背景—長野県飯田市・諏訪市・岡谷市を事例に—」

河東賢(Ha Dong Hyun、安養大学)・朱幸福(Joo Jae Bok、韓国地方行政研究院)

「韓国自治体における熟議型市民参加の導入と活用(仮題)」

コメンテータ 川瀬光義(京都府立大学)、朴起觀(Park Ki Gwan、尚志大学)・崔辰式(Choi Jin Sik、国民大学)

司会 榊原秀訓(南山大学)

分科会Ⅳ 日本学術会議 行政学・地方自治分科会公開シンポジウム(予定)

「超高齢・人口減少社会における都市経営」

～地方都市と大都市圏郊外都市を中心に～ (会場：大講堂)

開催にあたって 大山耕輔 (慶應義塾大学・日本学術会議会員)

(パネリスト)

加藤 憲一 (神奈川県小田原市長)

菊谷 秀吉 (北海道伊達市長)

田中 聖也 (総務省自治行政局市町村課長)

今里佳奈子 (龍谷大学)

辻 琢也 (一橋大学・日本学術会議連携会員)

(司会)

牛山久仁彦 (明治大学・日本学術会議連携会員)

閉会あいさつ 城山英明 (東京大学・学術会議行政学・地方自治分科会部会長)

12時～13時 昼食・休憩 (会場：131)

13時～16時

共通論題Ⅱ「防災と災害復興」(会場：大講堂)

澤田道夫 (熊本県立大学) 「災害時の共助と地域の「絆」との関係性—熊本地震における避難所調査の事例から—」

栗田但馬 (岩手県立大学) 「大災害に対する復興財政とポスト復興—産業面を中心に—」

岡田正則 (早稲田大学) 「地方自治からみた災害対策法制の課題」

コメンテータ 西堀喜久夫 (愛知大学名誉教授)

司会 長内祐樹 (金沢大学)